



本康歯科ニュース



「世界中のどの歯医者に行くよりも、この歯医者に来て良かった！！」と思ってもらえる歯科医院をめざして！！

歯科治療と骨粗鬆症治療を安全に受けるために

骨粗鬆症の治療を受け、ビスフォスフォネート製剤を服用している患者さんの中に、歯科治療後に重大な合併症を起こすケースのあることが報告されています。これはビスフォスフォネート製剤の副作用によるものです。骨がスカスカになる骨粗鬆症の治療薬で、骨が溶けるのを抑え骨の量を増やす効果があります。がんの骨転移治療や多発性骨髄腫などの治療にも使われているお薬です。

日本で使われているビスフォスフォネート製剤の飲み薬

ダイドロネル ・ フォサマック ・ ボナロン ・ アクトネル ・ ベネットなど

歯科治療を受ける際の副作用

- 顎の骨が腐る
- 歯髄が炎症を起こす
- 感染症が重くなる など

抜歯、歯周外科手術、インプラントの埋め込み手術など外科手術後に発生し、リスクを伴う治療になるため、必要な処置が受けられません。※注射薬の方が飲み薬より副作用が強く現れます。

安全に医療を受けるためにも、骨粗鬆症治療を開始する前に、必要な歯科治療は終わらせるようにしておきましょう。そして、外科治療になるリスクを避ける為、定期的にケアを受けましょう。

あなたも
“歯科通”に
なれる…!?



歯医者が出題する

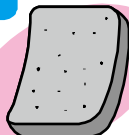
歯とお口のクイズ

- 歯の治療で歯の型を採る時、“印象材”と呼ばれる柔らかいガムのようなものを使用します。型を採っている最中は、息がしにくかったり、口をしばらく固定されたりと、苦手意識のある方も多いのではないのでしょうか？
- そこで今回は、こんな問題を出題！



この印象材と
“同じ成分が使われて
いる食べ物”は、
次のうちどれで
しょうか？

1



こんにゃく

2



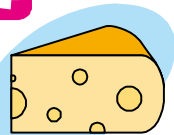
かまぼこ

3



ゼリー

4



チーズ